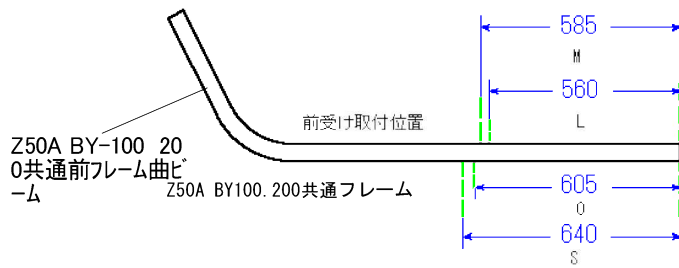


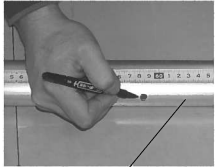
BY-100.200他組立図



全体の完成写真(左)を見て組み立てて下さい。



M=470、スナイプ
L=シーホース、シカーラ
O=セイリングスピリッツ
S=FJ、420、シカーラ

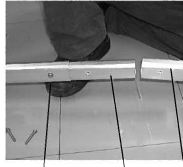


20



29

20



22

24

21

25

①BY-100.200共通前フレーム曲ビーム(前フレーム)に前受けの位置を上図を参考にマーキングします。

②サイズはSMLOと有りますので艇種によりマーキング位置が違います。

③この指示位置はおおよその位置ですので組立て後フレームの曲がりがある場合は修正して下さい。

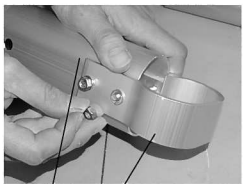
④BY-100.200共通前フレーム曲ビーム(前フレーム)とジョイント後ろフレームを連結します。



30

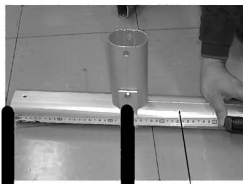
①前取っ手を組込みます。

取っ手パイプを包むように前取っ手分割成型品(黒)を皿ネジで固定します。



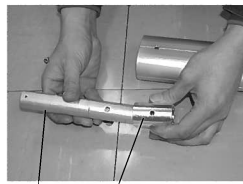
15

13



※1

10



11

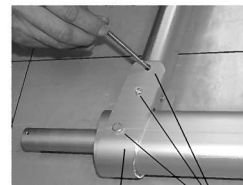
12



①受け高さ調整フレームと連結固定金具-Aを六角ボルトM6-65で仮固定し車軸用メインフレームに通します。

②車軸シャフトを車軸シャフト用カラーに通し車軸用メインフレームに通します。

※1 BY-100の場合 : 232.5mm
BY-200の場合 : 200mm
部品組立の歪み等で差異が出る場合があります。

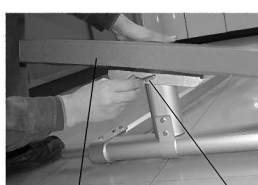


14

1

2

3



19

後ろ受け各種



4

6



31

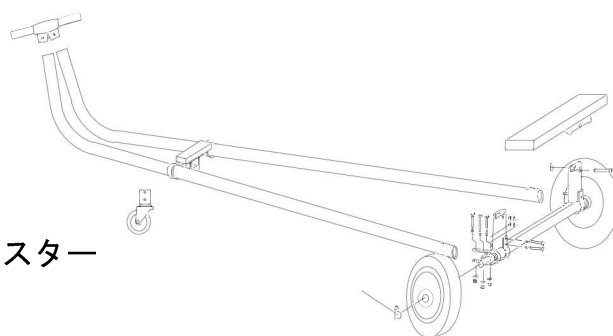
17

①連結固定金具-B(車軸シャフト用カラー)(向き注意)を車軸用メインフレームに差込み、ジョイント後ろフレームを止めます。

②後ろ受け(各種有り)を後ろ受け取付ピンと松葉ピンで固定します。(ガタが有る状態でOKです)

③タイヤ(A-B-J-F有り)を車軸シャフトにはめ込み(空気バルブが外側)Dリングで止めます。

オプションキャスター
品番 Z002



組み込み構成図

BY-100-200(スナイプ、470、FJ、船台)部品使用表

図番	品番	品名	使用場所	使用数量
			後ろフレーム部	
10	Z505	BY-100/200 車軸用メインフレーム		1
11	Z506-3	BY/F620用車軸シャフト TA30A、B、J用 143mm		2
12	Z507	BY-100/200/1480-4 車軸シャフト用カラー		2
13	IB020035AA	楕円70x50ブラケットBY連結固定35mm	旧品番Z508	2
14	IB030040AA	楕円70x50ブラケットBY車軸部斜め40mm	旧品番Z511	2
15	Z512	BY-100/200受け高さ調整フレーム150mm	A、J、どちらかの使用	2
15	Z513	受け高さ調整フレーム200mmBY-F62-A	F用	2
17	Z521	D リング		2
1	P04-6-65	SUS六角ボルト6-65		10
2	P05-06	SUSスプリングワッシャーM6		10
3	P07-06	SUSナットM6		10
4	P17-11	ボルト10-75 テンゾウナシ		2
6	P13-9	松葉ピン SSP-9		2
			前フレーム部	
20	Z50A	BY-100.200共通前フレーム曲ビーム		2
21	Z50J	BY前フレームジョイント(ボルト6-40、SW、N付)		2
22	P04-6-40	SUS六角ボルト6-40		4
23	P05-06	SUSスプリングワッシャーM6		4
24	P07-06	SUSナットM6		4
25	Z50S	ジョイント後ろフレームS FJ、420 1250mm		2
25	Z50M	ジョイント後ろフレームM 470、スナイプ 1540mm		
25	Z50L	ジョイント後ろフレームL シーホース、シート 1650mm		
25	Z50O	ジョイント後ろフレームO SS 1395mm		
			前受け(各種船台共通)	
29	Z501	BY-100/200 前受けセット		1
	P04-6-65	SUS六角ボルト6-65		2
	P04-6-50	SUS六角ボルト6-50		2
	P05-06	SUSスプリングワッシャーM6		4
	P07-06	SUSナットM6		4
	IB060030AB	楕円50x34ブラケット前受30mm	旧品番Z510	2
	IB060030AA	楕円50x34ブラケット連結固定30mm	旧品番Z509	1
	Z501-1	BY-100.200前受クッション&ベース板ボルト部		1
	Z821	クロス (BY-100/200前受け)		1
	Z816	ASN2490 サンテックフォーム25t 240mmx90mm		1
	Z502	エンドキャップ 50x34		1
	Z501B	前受けビーム		1
	Z501S	BY-100前受けスタッドパイプキャップ付		1
			前取っ手部品	
30	Z515	BY100.200 前取っ手セットネジ付分割		1
	P02-6-62	SUSプラス皿6-62 切詰		2
	P02-6-45	SUSプラス皿6-45		2
	P07-06	SUSナットM6		4
	Z504	BY100.200 取っ手クリップ2個入		1
	Z515-1	BY-100/200前取っ手パイプ350mmクリップ付		1
	Z515P	BY100.200前取っ手分割成型黒		1
			タイヤ	
31	TA40A	Aタイヤベアリング4.80/4.00-8新キャップ		2
31	TA40B	BタイヤベアリングノーバンクEVA新キャップ		2
	TA40J	Jタイヤベアリング 16x6.50-8新キャップ		2
31	TA40F	Fタイヤベアリング 18x9.50-8新キャップ		2
			後ろ受け各種	
19	Z801	後ろ受け スナイプ	デインキー受け	2
19	Z802	後受け 470/420用	デインキー受けどれかを使用	1
19	Z803	後受け FJ用		1
19	Z810	後受け SS用(オクムラ14)完成品		1
			受け用部品	
	Z533	BY-200用後受用アルミアングル(曲げ)	470.FJ.SS.70サ-ク-16用	4
	P02-6-16	SUSプラス皿6-16		8
	P05-06	SUSスプリングワッシャーM6		8
	P07-06	SUSナットM6		8
			受け用部品	
	Z532	BY-100用後受用アルミアングル(ストレート)	(スナイプ用)	4
	P02-6-30	SUSプラス皿6-30		8
	P05-06	SUSスプリングワッシャーM6		8
	P07-06	SUSナットM6		8



こちらのQRコードより
弊社通信販売にて
交換部品販売しております。



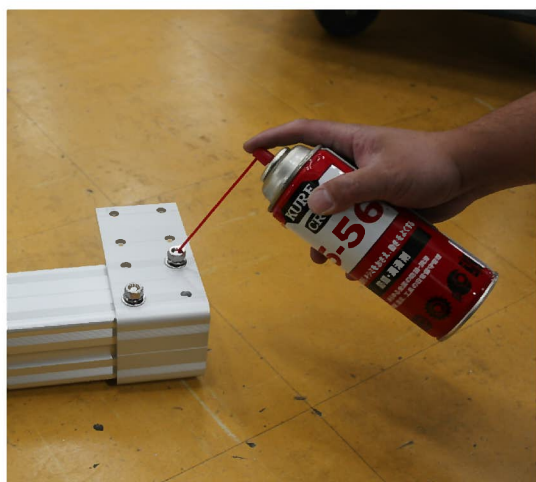
<<ボルトの締め付け、取扱い注意>>

ステンレスのボルトやナットをインパクトレンチなどで急激に締め付けるとネジの嵌め合い部で摩擦による熱が発生し、その熱によってネジ部が膨張し、オネジとメネジが密着し焼付きを起こし動かなくなることがあります。そのまま締め付けていくとボルトが折れることもありますのでご注意ください。
また必ず潤滑剤を塗布してから締め付けをしてください。

ナイロンナットにはすでにオイル等を塗布してパックされていますが、地面に落としたり、砂埃で砂が付着した際はきれいにしてから再塗布をし締め付けをしてください。



急激な 締め付け注意！



潤滑剤を塗布してください。

タイヤご使用上の注意

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
弊社のエアータイヤにつきまして下記のことにご注意してご使用下さい。

TA40F/TA40G/TA40J (ジェットランチャー、ジェットバンク、L700 等に使用)

- チュープレスタイヤですのでチューブは入っておりません。
- タイヤ空気圧は約 0.8kg～1.0kg位でお願い致します。特に夏場は直射日光で内圧が高まりますので必ず数値内でご使用下さい。
- 運搬の際はなるべく車外で搬送してください。車内に入れる場合は空気圧を必ず 0.5kg以下にして下さい。また、停車時には必ず窓を開けて換気し、直射日光を避けて下さい。
- 冬になり気温が低下するとタイヤの内圧が下がり、チュープレスタイヤなので空気が抜けてしまう場合が有ります。船を載せて保管される場合は時々空気圧のチェックをして下さい。
- タイヤが潰れたまま長期放置すると、ヒビ割れして空気の再注入が不可能となってしまいます。長期保管の場合には、台車の下にブロック等を入れておく事をお勧めします。
- エアー漏れでも早期に対処していただければ十分再生します。時々点検していただくようお願い致します。

TA40A(アルミランチャー、トランサムドローリー等に使用)

- タイヤ空気圧は約 0.8kg～1.0kg位でお願い致します。夏場は気温が上昇し内圧が高まります。また、冬場は低温で空気圧が下がりますので空気圧の点検をお願い致します。
- 運搬の際はなるべく車外で搬送してください。車内に入れる場合は空気圧を必ず 0.5kg以下にして下さい。また、停車時には必ず窓を開けて換気し、直射日光を避けて下さい。
- 空気圧が少ないままの使用、保管はチューブの損傷やタイヤの劣化を早めます。時々点検していただくようお願い致します。
- 交換用タイヤ(外側)とチューブは別途販売しています。適宜交換下さい。

TA30D(サーフ系ランチャー、Z071 前輪等に使用)

- タイヤ空気圧は約 1.0kg～1.5kg位でお願い致します。夏場は気温が上昇し内圧が高まります。また、冬場は低温で空気圧が下がりますので空気圧の点検をお願い致します。
- 運搬の際はなるべく車外で搬送してください。車内に入れる場合は空気圧を必ず 0.5kg以下にして下さい。また、停車時には必ず窓を開けて換気し、直射日光を避けて下さい。
- 空気圧が少ないままの使用、保管はチューブの損傷やタイヤの劣化を早めます。時々点検していただくようお願い致します。

上記全てのタイヤについて





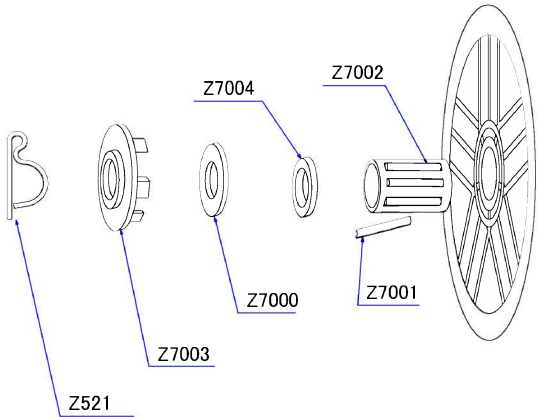
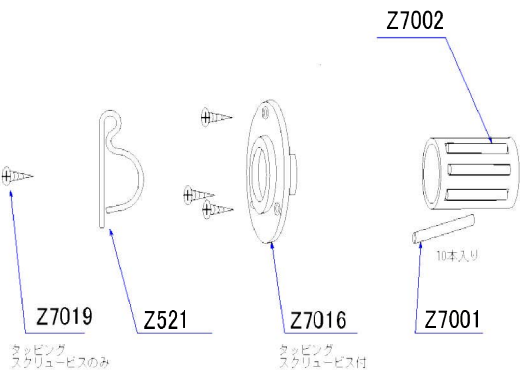
- 車軸部にベアリングが内蔵してあります。ベアリング部にはグリス等を塗布しないようにして下さい。砂、埃、が付着して磨耗の原因となります。ベアリング部は良く水洗いしてください。
- ベアリング部も消耗、紛失した場合は交換用部品がございますので、補修をしてください。
- 空気は、ガソリンスタンド等に置いてある自動車、バイク用の空気入れで入れられます。一般自転車用の空気入れではバルブ形状が合いません。詳しくはHPをご覧ください。

空気圧換算表

kg	Kpa(キロパスカル)	pa(パスカル)	PSI(ポンド)	Bar(バール)
1	100	100000	14.2	1

2018年よりTA40系のベアリングが変更になりました。

下記、相違表をご確認ください。

	旧	新
	2017年まで	2018年から
品番	TA30系	TA40系
キャップ色	ブラック	グレー
固定方法	打ち込み式	ビス止め式
キャップ		 ※適宜ゆるんでないか確認してください。
リム形状	 打ち込み式の形状です	 ※穴は2つ並んであります ビスが締め切らなくなりましたら 隣の穴をご使用ください。 ビス用の穴があります
部品図	 Z521, Z7003, Z7004, Z7000, Z7002, Z7001	 Z7019, Z521, Z7016, Z7002, Z7001 <small>※Z7019はスクリュービスのみ</small> <small>※Z7016はスクリュービス付</small>
	部品図のZ7003は TA40系には使用できません	部品図のZ7016は TA30系には使用できません